

行政視察報告書

絆の会

全体事項

調査日程 平成31年2月5日（火曜日）～6日（水曜日）
内容 農林水産省 国土交通省職員との情報交換

視察参加議員 今田浩徳 清水清秋 新田道尋 森儀一（代表）

具体的事項

5日 13時～ 参議院議員会館 B104 会議室

TPP 対応の日本農政、日本農業の将来像、将来の稲作農家育成の方向性

農林水産省 大臣官房政策課 企画官 神谷幸男氏

農林水産省 経営局経営政策課 課長補佐 御村吉伸氏

農林水産省 政策統括官付穀物課 稲生産班 係長 山崎裕介氏

地域に即応した担い手対策の実効性を検証し、現場に応じた施策を構築して頂き若者にこだわらない多様な担い手が農業に取り組めるよう環境整備の促進を中心に懇談を進めた。

5日 14時30分～ 参議院議員会館 B104 会議室

バイオマス発電用木材の需要が急増する中、植林、育林の方向性

林野庁 木材利用課 課長補佐 鈴木憲一氏

林野庁 計画課 課長補佐 中尾昌弘氏

林野庁 整備課 課長補佐 吉川正純氏

集成材工場、木質バイオマス発電工場が稼働始めた現状で、資源豊富な最上地区ではありますが、計画的に伐採だけを進めるのではなく研究者、研究施設育成、建設で育成者苗圃の確保を図り植林管理もできる川上川中の整備について意見を交換した。

6日 11時30分～ 参議院議員会館 B104 会議室

道の駅に関する国土交通省の対応範囲

国土交通省 道路局企画課 専門官 篠田宗純氏

地域が希望することが設置に向けての第一条件であり中央道建設が進んでいる状況を見れば建設地の選定や規模等計画策定を進めて県との連携

を見据え取り組む時期と捉えるが市民の反応は如何か読み解く必要があるのではないかと進言を頂いた。

6日 12時30分～ 参議院議員会館 B104 会議室
山形中央自動車道の全線開通の見込み、新庄酒田道路計画の進捗状況
新庄石巻道路関連の調査費の見通しについて

国土交通省 道路局企画課 補佐 川村顕大氏

国土交通省 道路局企画課 係長 木本氏

国土交通省 道路局国道・技術課 係長 沼崎氏

高屋トンネルの進捗と 47 号線の重要物流道路になる説明を受け、交通量増がもたらす地域活性について早期完成が第一と要望をし、新庄が道路網の拠点として県の中心を成す将来図を懇談してきました。

5日、当市出身の信夫隆生氏（農林水産省 大臣官房政策課 課長）がみえられ懇談をいたしました。